

# 柏木ビジョン

2025 .6. 2  
新宿区立  
柏木小学校  
実践通信  
第 1号

## 今年度も発信していきます。

今年度も、柏木小学校で取り組まれている、様々な実践を発信していきます。よろしくお願いします。

## 道徳の授業実践 3年1組 KS学級

「道徳の学習とはどんな学習でしょう？」

KS 教諭の発問に、たくさん手が上がります。何人かが答え、

「よりよく生きるためには、何をしたらよいか、みんなで考える学習です」と確認がされました。

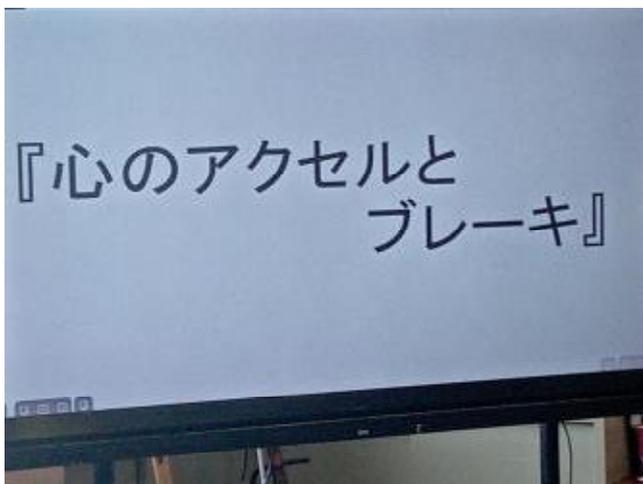
「今日はその中でも自分について考える学習です。みなさんは、夢中になりすぎて失敗しちゃったことはありますか」

という問いかけに、子どもたちが

「時間を忘れて遊んでしまった」

「係の準備を家でして、塾に行く時間に遅れてしまった」

などと答えました。子どもたちには心当たりがあるのでしょうか。たくさん手が上がっていました。



## 心のブレーキとは、心のアクセルを考えるために、どういうことに気を付ければよいですか

この日のテーマは、「心のアクセルとブレーキ」とKS 教諭が伝え、資料を朗読します。

あらすじとしては、

主人公 2 人が、社会科の調べ学習を行うのに放課後に調べようということになり、隣の地区で夢中で調べているうちに遅くなってしまった。急いで帰ろうとして学校の前に通りかかったところ、2人を心配して捜していた担任に出会い、しかられ

ているところに2人の保護者が駆け寄ってくる、というものです。

## 心のブレーキとは、心のアクセルとは

子どもたちは配られたワークシートにこの問いについてメモするように指示を受け、悩みながらも書き取っていました。その後発表となり、

「心のアクセルとは？」

- ・今したいことを夢中ですること
- ・集中すること



「心のブレーキとは？」

- ・途中でもやっていることをやめること
- ・夢中になっていることを止めること
- ・やりたいことを止めること
- ・集中するのをやめること

子どもたちは、今回の授業で何を言うべきなのかを頭の中で思い描いて、答えていきます。

「主人公の2人が、先生からしかられているときに、ぼくたちは…、と言いかけたときのつづやきを考えてみましょう」

という教師からの問いかけで、一気に子どもたちは鉛筆を走らせていきます。その後の発表では、

- ・ぼくたちはなんでこんなことをしてしまったのだろう。
  - ・調べていたら、ついこんな時間になってしまった。
  - ・地図を書くのに夢中になってしまって、こんな時間になってしまった。
- という答えが出てきました。

「こんなことをしてしまったことがある人？」

という問いかけには、ほとんど全員の子が手を上げました。KS 教諭も、自分の子どもの頃と同じような失敗談を話し、自分を振り返るハードルを下げていきます。

「こういう時に、お家の人はどう思っていたでしょう？」

- ・心配してた
- ・何をしていたんだろう、ちょっと怒っているかもしれない

「そりときの2人の気持ちはどうだっただろう」

- ・そんなつもりじゃなかった

## こんなことにならないために、主人公たちが大切にしなければならなかったことを考えよう

「書き終わった人も多いようなので、グループにして話し合ってみましょう」

グループで、自分が考えたことについて話し合いが始まりました。うまく考えられなかった場合や他の人の考えて参考になった場合には、書き直したり書き加えてよいとすることで、訂正をしている子もいました。みな真剣です。

グループの話し合いが一段落すると、自分が考えたことの発表にうつりました。

- ・時間を守ればよかった
- ・心のブレーキを踏む瞬間を大切に。誘われた時とか、自分がだめかもと思う瞬間
- ・先のことを考える
- ・お母さんや先生が心配していることを考える

「心のアクセルとブレーキを考えるために、どういうことに気をつければよいと思いましたか」授業の最終盤、最後の問いが、KS 教諭から再度投げかけられました。





- ・夢中になることはいいけど守ることは守る
- ・友達に誘われたときでも、時間で帰ること、それかお家の人についてきてもらう
- ・時間がきたら心のブレーキを踏む
- ・未来のことを考えて気をつけたい
- ・ちゃんと時間をみる
- ・時間に気をつけ、常に優先順位をつけ、人に心配をかけるないようにする
- ・常に時間に気をつける
- ・誘われた時も、周りの人に相談する

## 授業を終えての感想

道徳の授業はどうですか？

- 難しくはないです。楽しいです
- 楽しいし、いろいろな話を聞くのが大好きです
- 国語の勉強にもつながります
- 楽しいです。勉強になって便利です
- これから気をつけようとするのがいっぱいあります
- 普通です。算数のほうが計算ができるから楽しいかな

現在の3年1組は、考えること、みんなで意見を出し合うこと、そしてみんなの意見を聴くことがとても楽しいと言っていることが印象的でした。全てが学びにつながり、様々なことを吸収して成長していく子どもたちが、とても輝いて見える授業でした。